

3.4 例題の略解

例題 10

ボールを原点から $t = 0$ に投げるとする. 壁の方向を x 軸にとると, 壁にボールが当たる時刻 $t = T_1$ は,

$$x(T_1) = v_{0x} \times T_1 = (v_0 \cos \theta) \times T_1 = a \quad \text{すなわち} \quad T_1 = a / (v_0 \cos \theta). \quad (90)$$

時刻 $t = T_1$ でのボールの高さは,

$$z(T_1) = -\frac{1}{2}gT_1^2 + v_{0y}T_1 = a \tan \theta - \frac{1}{2}g \left(\frac{a}{v_0 \cos \theta} \right)^2. \quad (91)$$

例題 11

上の例題で, $\theta = \pi/6$ としたときに,

$$z(T_1) = a \tan \theta - \frac{1}{2}g \left(\frac{a}{v_0 \cos \theta} \right)^2 > h \quad (92)$$

であればよいから, 不等式を v_0 について解いて,

$$v_0 > \sqrt{\frac{2ga}{\sqrt{3} - \frac{3h}{a}}} \quad (93)$$

5 空気抵抗のある場合の運動

5.1 空気抵抗のみがある場合

物体の 空気抵抗 は、向きは速度 $\vec{v}(t) = \frac{d\vec{r}}{dt}(t)$ と逆, 大きさは速度 $\vec{v}(t) = \frac{d\vec{r}}{dt}(t)$ に比例.

空気抵抗の力 $\vec{F} = -k\vec{v}(t)$. k は正の比例定数 (94)

空気抵抗だけを受ける, 1次元の運動を考えよう. (例えば, 宇宙船内で物を投げたときの1次元の運動). 質量を m とすると運動方程式は,

$$m \frac{d^2x}{dt^2}(t) = -k \frac{dx}{dt}(t) \tag{95}$$

$v(t) = v_x(t)$ に対して,

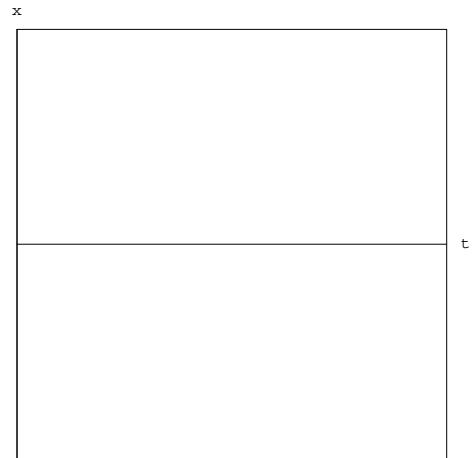
$$\frac{dv}{dt}(t) = -\frac{k}{m}v(t). \tag{96}$$

[注: 運動方程式に, $\frac{d^2x}{dt^2}, \frac{dx}{dt}$ のみで $x(t)$ が入ってなければ, $v(t) = \frac{dx}{dt}(t)$ とおいて, まず $v(t)$ を求める.]

微分すると自分の $-k/m$ 倍になる関数って何?

(97)

積分して (98)



5.2 (変数分離型) 微分方程式

次の性質を満たす関数 $x(t)$ を求めよ.

$$\frac{dx}{dt}(t) = 2x(t), \quad \text{初期条件 } x(0) = 4. \quad (99)$$

$$x(t) = 4e^{2t}.$$

この解き方を **変数分離法** といい,

$$\frac{dx}{dt} = f(x)g(t) \quad (100)$$

のような形 (**変数分離形**) のときに使える.

例題 15 次の微分方程式を、それぞれ、初期条件のもとで解け.

$$\frac{dx}{dt} = x, \quad x(0) = 2. \quad (101)$$

$$\frac{dx}{dt} = -2x, \quad x(0) = 2. \quad (102)$$

$$\frac{dx}{dt} = -x^2, \quad x(0) = 2. \quad (103)$$

$$\frac{dx}{dt} = -1 - x, \quad x(0) = 2. \quad (104)$$

$$\frac{dx}{dt} + 2x = 1, \quad x(0) = 2. \quad (105)$$

5.3 空気抵抗のある場合の落下運動

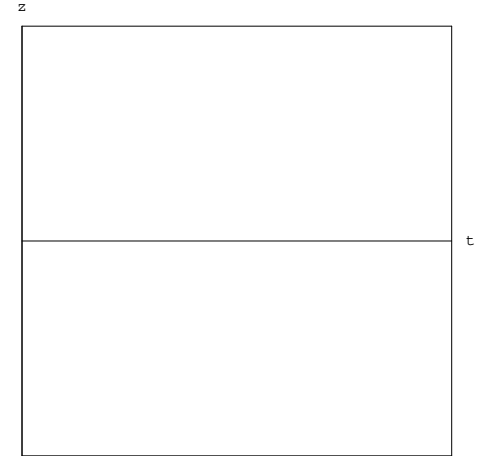
鉛直上向きに z 軸をとる. 質量 m . 運動方程式は

$$m \frac{d^2 z}{dt^2}(t) = -mg - k \frac{dz}{dt}(t) \quad (106)$$

あるいは, $v(t) = \frac{dz}{dt}(t)$ に対して,

$$\frac{dv}{dt}(t) = -g - \frac{k}{m}v(t). \quad (107)$$

こ
れを解こう.



$$v(t) = \boxed{} \quad (108)$$

$t \rightarrow \infty$ で $v(t) \rightarrow -mg/k$. これを **終端速度** という. $0(= \frac{dv}{dt}(t)) = -g - \frac{k}{m}v(t)$ を解いても得られる.

$$z(t) = C_2 - \frac{mg}{k}t + C_1 e^{-\frac{k}{m}t} \quad (109)$$

例題 16 質量 m の物体を, 時刻 $t = 0$ に, 位置 z_0 から, 鉛直上方に初速 v_0 で打ち出した. 物体には, 重力 (重力加速度は g) と, 速度に比例する空気抵抗 (比例定数 k) がはたらいている. 物体の運動を求めよ.

5.4 空気抵抗のある場合の放物運動

鉛直上向きに z 軸, 水平方向に x 軸をとる. 質量 m . z 軸方向の単位ベクトルを \vec{e}_z とかくと, 運動方程式は

$$m \frac{d^2 \vec{r}}{dt^2}(t) = -mg\vec{e}_z - k \frac{d\vec{r}}{dt}(t) \quad (110)$$

成分で書いて,

$$m \frac{d^2 x}{dt^2}(t) = -k \frac{dx}{dt}(t), \quad (111)$$

$$m \frac{d^2 z}{dt^2}(t) = -mg - k \frac{dz}{dt}(t) \quad (112)$$

あるいは,

$$m \frac{dv_x}{dt}(t) = -kv_x(t), \quad (113)$$

$$m \frac{dv_z}{dt}(t) = -mg - kv_z(t). \quad (114)$$

各々解けばよい.

$$x(t) = C_1 + C_2 e^{-\frac{k}{m}t}, \quad (115)$$

$$z(t) = C_3 - \frac{mg}{k}t + C_4 e^{-\frac{k}{m}t} \quad (116)$$

